

第103号 こだま



発刊日 令和5年12月22日
発行者 青森県立三戸高等学校
P.T.A広報委員会



体 育 祭

皆が楽しめる体育祭

白軍団長 齊藤 春香

私が団長を務めることが決まり、絶対に皆が楽しめる体育祭にしたいと思いました。それと同時に、人の上に立つ経験の無い私に、きちんと最後まで団長を務めることができるか不安に感じてしまい、なかなか覚悟を決められずにいました。しかし、クラスの皆の応援により、団長を務める覚悟を決めることができました。当时は暴風のため屋内で行われ、予定通りに行うことのできない種目もいくつかありました。その心残りを吹き飛ばすくらいの活気ある体育祭だったと思います。残念



最後の体育祭を終えて

紅軍団長 貝守 竜哉

今年度は昨年度と変わり、十月に講堂での開催となりました。予行練習ではあんなに悩んだ行進もなくなり、内心ほっとしていたような気がします。私は紅軍団長に決まった時にやり遂げるべき目標を二つ立てました。一つは声を出して盛り上げること、もう一つは手を抜かないことです。周りが安心できるような声がけと、紅軍の皆さんとの頑張りのおかげで、紅軍優勝に導くことができました。



私が団長を務めることが決まり、絶対に皆が楽しめる体育祭にしたいと思いました。それと同時に、人の上に立つ経験の無い私に、きちんと最後まで団長を務めることができるか不安に感じてしまい、なかなか覚悟を決められずにいました。しかし、クラスの皆の応援により、団長を務める覚悟を決めることができました。当時は暴風のため屋内で行われ、予定通りに行うことのできない種目もいくつかありました。その心残りを吹き飛ばすくらいの活気ある体育祭だったと思います。残念



体育祭を終えて

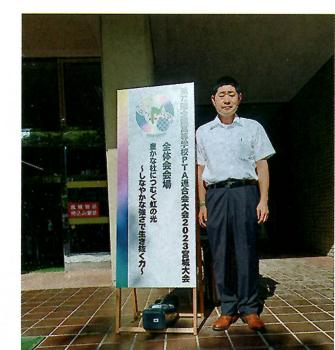
体育委員長 道上 渚紗

今年の体育祭は二学期に開催され、準備期間が短いなかでの体育祭となりました。今年度の皆さんの御協力のもと、無事に開催することができました。今後一・二年生の皆さんには、今年度の失敗を来年度に活かしてほしいと思います。私たちの成長に繋がることができた体育祭になつていいればうれしいです。ありがとうございました。

【豊かな杜に つむぐ虹の光】

三学年委員長 村井 潤一

八月二十四日、二十五日の二日間宮城県で開催されたPTA連合会に参加しました。新型コロナウイルス感染症の影響で二年前の富山大会は中止。昨年の北九州大会は完全リモートでの開催でしたが今年の五月に新型コロナウイルス感染症の位置づけが五類感染症に移行した事により本大会が通常開催に近い形で行われた。初日は六会場にそれぞれ会場毎に設けたテーマで行われるもので私が参加したのは第4分科会で演題は『いまだから語り合いたいPTA活動の魅力』でした。始めに講師の講演がありその後、参加している



方々との情報交換が行われ私が参加したグループの参加者は埼玉、新潟、広島、名古屋、鳥取と年齢も地域も学校の規模もそれぞれ違うメンバーでしたが参加全員が皆、PTA役員と言うこともあり直ぐに打ち解け話が盛り上がり決められた時間内で足りないほどでした。その後みんなと連絡先を交換し今でも連絡を取り合い情報交換していることが今回参加した成果と感じています。大変貴重な体験をさせて頂きPTA役員を務めてよかったです。二日目は仙台育英野球部、須江監督の講演も最高でした。

感

謝

生徒会長 和田 沙雪



今年度は、昨年に引き続き二日間に渡り文化祭を開催することができます。さらに昨年よりもコロナウイルスによる規制が緩和されたことで、より活気の溢れる文化祭を創り上げることができ、大変嬉しく思います。

生徒会企画では、二年越しに男装女装コンテストを開催しました。

私たちが想定していた人数よりもはるかに多くの方が参加してくださいました。また、ステージ発表も初めは参加者が少なく、運営に困っていたところ、状況を見かねた生徒や先生方からの参加があり、感謝してもしきれません。

今年の文化祭が無事成功できたのは、みなさん一人ひとりの努力があつたからこそです。たくさんのご協力ありがとうございました。



来年の文化祭は、今年を上回るぐらいたい活気に溢れた文化祭になることを願っています。

文化委員会では、校内の装飾・ステージ装飾をしました。今年は、体育祭と文化祭の時期が離れたことで、文化祭準備に集中することができました。時間の少ない準備期間の中、大掛かりで大変でした

て感じることができました。文化祭が実施することができたのではなくかと思います。このように文化祭が実施することができたのは、先生方や全校生徒のお陰だと改めて感じることができました。



高校最後の文化祭を無事終えることができてよかったです。また、来年も気持ちの良い文化祭ができるよう、無事装飾が完成できてその時はとても安心しました。

今まではどうしていたのかが分からぬなかでの準備は不安もありましたが、無事に商品を販売することができました。商品の仕入や調理、販売の方法など考えなければいけないことがいくつもあり、苦労も多かったです。買った方が美味しいと言っているのを聞いて、とても嬉しかったです。

模擬店を成功させることができたのは、準備から当日まで協力してくださった先生方やクラスの皆のおかげです。本当にありがとうございました。

私は今回の模擬店で、自分で調理したものを販売しました。何を売るか、どうやって売るかなど、一から話し合いをしていました。私たちが一、二年生の時の文化祭では、コロナウイルスの影響で既製品が販売されていたため、今まではどうしていたのかが分からぬなかでの準備は不安もありましたが、バザー当日に、たくさんの方が物品を提供してくださったおかげで、無事開催することができました。



模擬店を終えて

小川 志織

PTAバザー開催

研修委員長 菊地ひとみ

夏に三高祭でPTAバザーが行われました。その時に、十七名の方々に手伝っていただきました。最初は、物品の集まりがあまり良くななく、開催できるか危ぶまれましたが、バザー当日に、たくさんの方が物品を提供してくださったおかげで、無事開催することができました。

バザーは、大いに盛り上がりを見せ、大成功だったと思います。これも、御協力、御参加いただいた皆様のおかげです。この場を借りて、感謝申し上げます。

